

沼津市立病院 医療情報システム更新業務 基本仕様書

1 調達範囲

(1) 電子カルテシステム等導入業務の範囲

各システム及びハードウェアの要求仕様の詳細は別紙 1-00～12、ハードウェア調達の数量及び条件等については、別紙 2 を参照すること。

No	システム名	S/W	H/W	備考（現在利用中のシステム名）
1	電子カルテシステム	○	○	PrimeKarte(SBS 情報システム)
2	D I 検索システム	○	○	DI 検索システム(SBS 情報システム)
3	診療情報管理システム	○	○	Medibank (インフォコム)
4	看護勤務表作成システム	○	○	NicePlan (マルマンコンピュータサービス)
5	D P C コーディングシステム	○	○	CodeFinder (ニッセイ情報テクノロジー)
6	資源管理システム	○	○	Skysea Clientview (Sky)
7	手術・麻酔記録システム	○	○	Animate (富士フイルムメディカル)
8	診察表示板システム	○	○	PrimeSign (アイティ・イニシアティブ)
9	再来受付機システム	○	○	再来受付機システム (システムワンオフ)
10	院内メールサーバ	○	○	imail Server (Progress)
11	統合診療支援システム	○	○	新規導入システム
12	M E 機器管理システム	○	○	新規導入システム

2 接続するシステム及び医療機器

接続概要については別紙3 システム一覧概念図（案）及び別紙4 基幹システム及び各部門システム間の接続概要（案）を参照すること。

各システム及び医療機器との接続の詳細内容については、受託者が各部門システムベンダーと事前に連絡をとり詳細な接続仕様を定めること。なお、接続に係る作業費用は、下表(1)に示す各システム側に係る作業も、本委託に含むこと。

ただし、下表(2)及び(3)に示す各システム側に係る作業は本委託には含まない。

- (1) 稼動・運用中の医療情報システムと接続しているシステムまたは機器であり、継続して利用するもの

No	システム名	備考
1	医事会計システム	HOPE X-WIN V12L01 (※1)
2	オンライン資格確認システム	SBS 情報システム
3	感染症制御支援システム	アイテック 阪急阪神
4	インシデント報告システム	NSD
5	生体情報モニタシステム（手術室）	日本光電
6	生体情報モニタシステム（ICU）	日本光電
7	生理・内視鏡検査システム	日本光電
8	血液ガス分析システム	シーメンス
9	薬剤部部門システム （処方・調剤・注射準備等）	トーショー
10	給食管理システム	富士テレコム
11	グループウェアシステム	SBS 情報システム ※リンク先表示対応のみ
12	AI 問診システム	プレジジョン ※リンク先表示対応のみ

- (※1) 医事会計システムについては、現行システムを継続利用した連携を基本とするが、対応できない場合は1(1)に医事会計システムを含めた調達を可能とする。た

だし、それにかかる機器調達、マスタ移行等を含めた設定作業、現状の連携システムとの調整をすべて含めた費用とし、現状と同様の作業ができる状態にすることを条件とする。

- (2) 別途調達を予定しているシステムまたは機器であり、電子カルテシステム一式と接続するもの

No	システム名	備考
1	検体検査システム	※エイアンドティー社システムを中心とし、2024年3月に更新予定。
2	微生物検査システム（結果参照含）	
3	病理検査システム（結果参照含）	
4	輸血管理システム	
5	血液検査システム	
6	放射線画像管理システム（PACS）	※ベンダー未定

- (3) 稼動・運用中の医療情報システムと接続しているシステムまたは機器であり、電子カルテシステム一式と接続するものではあるが、(2)の別途調達予定のシステムとの連携もあわせて必要なもの

	システム名	備考
1	放射線情報システム	富士フイルムメディカル
2	読影レポートシステム	富士フイルムメディカル
3	動画画像参照システム	フォトロン

3 導入・構築

受託者は、本システムを構成する機器の導入、システム稼働環境の構築及びこれらに付随する業務を行うこと。

- (1) 運用及び詳細設計業務

委託範囲に含まれるハードウェア、ソフトウェアの導入に伴い必要となる運用及び詳細設計は、受託者がリーダーシップをとり、当院と協議しながら進めること。

(2) システム構築作業及びデータ移行作業

受託者は、委託仕様書に記載された内容に基づき、システムの構築作業、関係各部門システムとの接続及び現在運用中のシステムからのデータ移行作業を実施すること。なお、当該作業は、業務の停止を最小限に抑え、適切なフェーズ分けのもとに行うこと。

- ・環境構築（テスト系・本番系）
- ・システム設定
- ・ソフトウェア製造又は設定
- ・マスタ・テンプレート製造又は設定
- ・各種テスト
- ・ネットワーク設定
- ・データ移行
- ・機器設置

(3) 操作研修、総合リハーサル業務

受託者は、委託仕様書に記載された内容に基づき、稼動後の運用に支障をきたさないよう、操作研修等の利用者教育を行うこと。また、システム管理者に対しては、システム管理に必要なハードウェア・ソフトウェア（OSを含む）、ネットワークに関する基礎知識、操作方法、障害時の一次対応方法等の十分な教育及び訓練を行うと共に関連するマニュアル等を整備し提供すること。さらに、総合リハーサルに向けたシステム接続テスト、総合リハーサル計画の策定支援及び実施支援を行うこと。

(4) 運用周知、運用マニュアル作成業務

受託者は、運用及び詳細設計で決定した内容を、運用設計書、運用マニュアルとして整理するとともに、当院内への周知を支援すること。

(5) 検討会議の実施

委託範囲に含むハードウェア、ソフトウェアの導入に伴い必要となる各検討会議は、受託者がリーダーシップをとり、当院と協議しながら進めること。また、当該会議における資料および議事録等の作成も行うこと。